

# 11月 園だより

<教育目標> ・元気に遊ぶ子ども  
・豊かに感じる子ども  
・考え工夫する子ども

R4. 10. 31 文京区立本駒込幼稚園



## 遊びの充実に向けて

園長 藤田 智子

園庭の木々が色付き、落ち葉が風に舞う季節になりました。秋の楽しみの一つである園庭の果実を収穫する時期を迎え、9月のブドウの収穫に続き、10月はカキの収穫をしました。今年はカキの実が豊作で、枝が下がるほどたくさんの実が実りました。カキの実の色付き具合を日々観察していた子どもたち、いよいよ収穫できることを喜び、手が届くところにある実を自分で収穫しました。家庭に大切に持ち帰ったカキの味は、格別だったことと思います。11月には、赤く色付いているザクロの実が収穫できそうです。

秋は、運動会や遠足など楽しい行事がたくさんある季節でもあります。

10月8日、好天に恵まれ子どもたちが楽しみにしていた運動会を開催することができました。「今日もかけっこをしようよ。」と、毎日が運動会のような気持ちで取り組んできた年少ちゅうりっぷ組の子どもたちは、当日はいつもと違う園庭の雰囲気緊張しながらも、かわいいかいじゅうに変身して一つ一つの競技を楽しんでいました。年中さくら組は、忍者をテーマに学級のみんなで一つのことをする楽しさを感じながら取り組みました。年長すみれ組は、年中組と同じく忍者をテーマとし、チームの友達と力を合わせ、それぞれが自分の力を発揮して頑張りました。司会にも挑戦し、年長組として意欲的に動く姿を見せてくれました。保護者の皆様には、親子競技へのご参加ありがとうございました。当日は該当する学年の競技のみの参観とさせていただきましたので、全学年の取り組みについては事前に配布しました『運動会特集号』でお知らせしましたが、子どもたちは事前に他学年の競技を見たり、応援したりするを楽しみました。他学年の競技から刺激を受け、運動会後には、好きな遊びの時間に園庭で踊りを教え合ったり一緒に走ったりするなど、様々な異年齢の交流が生まれました。

10月13日には、年中組を対象に『プレゼンテーション能力向上プログラム』を実施しました。「幼稚園にある自分の好きな物の紹介」をテーマとして、それぞれの幼児が学級のみんなの前で話をする機会をもちました。

10月14日には、年少組、年長組の学級で、コロナ禍で中止となっていた有志の保護者による『おはなし広場』を数年ぶりに再開しました。ご協力いただきました保護者の方々ありがとうございました。

10月20日、すがすがしい秋晴れの中、年中組、年長組と一緒に六義園に遠足に行きました。年中児・年長児がペアになって六義園までの道を歩いたり、2学年合同のグループでオリエンテーリングを楽しんだりするなど、秋の自然に触れながら異年齢交流をするよい機会になりました。

その他、定期的に行っている図書館体験や、読売巨人軍によるボール遊びなどの体験も楽しみました。園や学級のみんなで経験したことを自分たちの遊びに取り入れたり、遊びがより楽しくなるような工夫をさらに加えたりしていくことで、遊びの幅が広がり遊びが豊かになっていきます。11月も、遊びの充実に向けた様々な取り組みを行いながら、本駒込幼稚園の子どもたち一人一人のよりよい成長に向けて取り組んでまいります。

最後に、園の施設工事についてお知らせします。10月から、園内の照明をLEDに変える工事が始まりました。現在、わくわくルームとちゅうりっぷ組保育室の工事が終わり、室内がとても明るくなりました。子どもたちの園生活の妨げとならないよう、工事は休日や部屋を使っていない時間帯に行っていただいています。今年度中には、園内全ての照明がLEDに変わり、“さらに明るい本駒込幼稚園”になる予定です。

